老人クラブ三大活動　健康　友愛　奉仕

ねんりんおうみ

―― 近江シニアクラブ　第 98 号 ――

米原市近江老人クラブ連合会発行　　電話０７４９（５２）４３９３

種　目	1　位	2　位	3　位
ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙﾌ	宇賀野 A	宇賀野 B	高　溝
ﾍﾟﾀﾝｸ男子	高　溝	世　継	舟　崎
ﾍﾟﾀﾝｸ女子	長　沢	宇賀野 B	多和田 A
ﾜﾅｹﾞ男子	世　継	舟　崎	母の郷 B
ﾜﾅｹﾞ女子	舟　崎	宇賀野 B	長　沢

ふれあい体育祭開催

6月10日（火）、県民共済ドーム長浜にて「近江シニアクラブふれあい体育祭」を開催しました。１５７名の会員が集まり、元気いっぱいに汗を流しました。

グラウンドゴルフ、ペタンク、ワナゲのどの競技も笑顔と声援が飛び交い、和やかな雰囲気の中で行われました。日頃の練習の成果を発揮する方、初めて挑戦する方、それぞれが自分のペースで楽しみながら交流を深めました。

参加者からは「久しぶりに身体を動かして気持ちよかった」「懐かしい友と会えて楽しかった」といった声も寄せられ、大変有意義な一日となりました。

これからも、健康づくりと仲間とのつながりを大切にしながら、楽しい行事を続けてまいります。

ご参加くださった皆さま、そしてご協力いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。（体育部）

評議員　女性部長合同会議開催

令和７年度、評議員・女性部長合同会議が４月17日午前９時30分より「やすらぎハウス」で、米原市社会福祉協議会吉田事務局長様のご出席を賜り開催されました。

最初に粕渕会長より挨拶がありました。「日頃より老人クラブの活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。これまで皆様とともに、生きがいづくり・健康づくり・仲間づくりという三本柱の活動を大切に積み重ねてまいりました。笑顔と支え合いの中で育まれた絆こそが、私たちの大きな財産です。これまでのご尽力に、あらためて感謝申し上げます。

一方で、現在私たちのクラブは、大きな転機を迎えております。会員数・クラブ数ともに減少が続き、米原市老人クラブ連合会は、ついに近江老人クラブ連合会のみになりました。

その中で、地域のつながりを維持し、次の世代へと受け継ぐために、私たち老人クラブの果たす役割はますます大きく重要になっています。

今後は、市と一体となり、より強力に新規会員の獲得に力を入れてまいります。皆様には、引き続き「生きがい・健康・仲間づくり」の３大活動へのご協力をお願い申し上げるとともに、新たな仲間を迎えるためのお力添えをぜひともお願いいたします。

共に歩み、支え合いながら、よりよい地域づくりを目指してまいりましょう。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。」

続いて、議長に中川雅晴様が選任され、各議案について慎重審議の結果、いずれも原案どおり可決、承認されました。

・近江老ク連は役員任期２年のため令和７年度は変更ありません　（敬称略）

令和７年度　単位老人クラブ　役員・会員数

字　名	単老名	会長名	女性部長名	世帯数	会員数		
					男	女	計
多和田	大宝クラブ	北川邦雄	北川光子	84	43	67	110
能登瀬	長寿会	宮野徳治		69	49	28	77
舟　崎	長生会	田口才次	廣田美津子	20	13	14	27
高　溝	長生会	木嵜洋二	川村絹代	20	13	14	27
母の郷ＮＴ	シニア会	田中健二郎		21	15	16	31
長　沢	長生会	中川雅晴	中川里枝	18	9	13	22
宇賀野	いきいきクラブ	堤　義博	堤　義博(兼務)	117	86	69	155
世　継	福寿会	吉野和雄	北村利子	80	40	55	95
			合　計	429	268	276	544
個人会員					3	15	18

懐かしの風景に癒されて　～美山　かやぶきの里～

５月27日、会員49人で親睦旅行に出かけました。今回の行き先は、京都府南丹市美山町にある「かやぶきの里」。自然豊かな山間にたたずむ美しい集落でかやぶき屋根の民家が今も多く残る地域です。

集落には現在も50戸のうち39棟がかやぶき屋根で残されており、伝統的な技法で建てられた建物群と、それを取り囲む自然との調和が高く評価され、１９９３年12月には国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

まずは美山自然文化村の「河鹿荘」で昼食。旬の山菜や地元の食材、京地どり、丹波牛などを使った名物料理に舌鼓を打ちました。お酒も入り、和やかな雰囲気の中で交流が深まり、笑い声が絶えないひとときとなりました。

満腹になったところでいよいよ「かやぶきの里」へ。

静かな山里に立ち並ぶかやぶき屋根の家々は、まるで昔話の世界に迷い込んだような趣で、訪れる人を癒してくれます。

見学は坂道もあり、お腹いっぱいの身には少しこたえましたが、懐かしい風景に幼い頃の思い出がよみがえり、感傷に浸りました。

「昔はうちもこんな屋根だった」「あの頃を思い出すなぁ」と、子供の頃を懐かしむ声も多く聞かれました。

同行の皆さんの中には、実際にかやぶき屋根の家に住んでいたという方もおられ、当時の暮らしを語り合う場面もありました。

行きと帰りには道の駅にも立ち寄り、新鮮な野菜や地元特産のお土産を買い求める楽しみもありました。

天候にも恵まれ、笑顔あふれる親睦旅行となり、心も体もリフレッシュする一日となりました。

（厚生友愛部）

女性部長会議と「モルック体験会」

～次年度体育祭で正式採用へ～

６月26日、女性部長友愛教室が24名の参加者を迎えて開催されました。今年度の友愛訪問品は靴下で準備中です。

続いて、今話題のニュースポーツ「モルック」を体験していただきました。モルックはフィンランド発祥のスポーツで、木製のピン（スキットル）を狙って倒し、得点を競うゲームです。年齢や体力に関係なく誰でも楽しめることから、最近では高齢者福祉の現場でも注目されています。

当日は、初めての方もおられましたが、皆さんすぐにコツをつかみ、笑顔と歓声があふれる和やかな時間となりました。

「思ったより頭も使う」「何度でも挑戦したくなる」との声も聞かれ大変好評でした。

モルック体験中

こうした反応を受け、来年度の体育祭では、これまで親しまれてきたペタンクに代わり、モルックを正式競技として採用する予定です。新しい種目として、皆さんにさらに楽しんでいただけることを期待しています。

今後も、楽しく参加できる活動を通じて、生きがい・健康・仲間づくりをすすめてまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

（厚生友愛部）

「歴史と文化講座」開講中

参加者募集中！

私達のふるさとに、どんな歴史があるかご存じですか？
昔の暮らし、伝統行事、地域の言い伝え、身近な土地のルーツを学びながら、
仲間とともに知的な時間を楽しみませんか？
地元の歴史や民俗学の研究者が、わかりやすく、興味深く、楽しく学べる内容でお届けします。

多くの方から「次回の予定をあらかじめ知りたい」とのお声をいただいております。誠に恐縮ですが、本講座では、会場の使用状況や講師のご都合、また皆さまからのご要望も踏まえて内容を組み立てているため、年間を通しての固定スケジュールを組むことが難しい状況です。
そのため、現状では、毎回の講義時に、次回の日時と内容をご案内させていただいております。
どうかご理解とご協力をお願い申し上げます。
引き続き、皆さまにとって学びが深まり、楽しい時間となるよう努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

お問合せ　近江シニアクラブ　☎52-4393

これまの実績

- 第１回　「多和田の真綿産業」
- 第２回　「山津照神社古墳について」
- 第３回　「日光寺のあまんぼう」
- 第４回　「旧近江町出土のハニワ」
- 第５回　「近江の蚊帳とムシロ」
- 第６回　「神功皇后と息長氏」
- 第７回　「レンゲ栽培と高溝モモ」
- 第８回　「壬申の乱と息長氏」

復元された冠

山津照神社古墳について講義中

場　所　やすらぎハウス
時　間　13時30分から14時30分（予定）
参加費　無料　※事前予約の必要はありません
講　師　粕渕宏昭さん 高居芳美さん